

STANDARD TOKYO

2023年5月19日

各位

会社名 I N E S T 株式会社
代表者 代表取締役社長 執行健太郎
(コード番号: 7111 東証スタンダード)
問合せ先 管理本部 広報・IR
(TEL: 03-6776-7838)

法人税等調整額の計上および通期連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2023年3月期通期（2022年4月1日～2023年3月31日）において、法人税等調整額の計上を行うとともに、2023年2月13日に公表しました2023年3月期の通期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 法人税等調整額の計上について

現時点での将来の課税所得を見積り、税効果会計に係る繰延税金資産の回収可能性に関して今後の業績の見通し等を勘案し慎重に検討した結果、回収可能性が見込まれる部分について、法人税等調整額（益）として363百万円を計上いたしました。

2. 通期連結業績予想値と実績値との差異について

①2023年3月期連結業績予想と実績値との差異（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上収益	営業利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
前回発表予想 (A)	百万円 7,500	百万円 200	百万円 150	円 銭 1.65
実績値 (B)	7,937	202	450	4.95
増減額 (B-A)	437	2	300	3.30
増減率 (%)	5.8	1.3	200	200
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	6,626	70	▲58	▲0.65

(注) 当社は2022年10月3日に単独株式移転により設立されたため、前期実績はありませんが、株式移転完全子会社となったINT株式会社の前期実績を記載しております。

②差異の理由

当社は、2023年2月13日公表の「2023年3月期第3四半期決算短信〔IFRS〕(連結)」に記載のとおり、2023年3月期の連結業績予想において、通期連結累計期間における連結業績予想を公表しておりますが、売上収益については、積極的な事業投資を行ったことから計画より大幅に上振れる結果となり、営業利益は概ね業績予想どおりに推移いたしました。

また、親会社の所有者に帰属する当期利益におきましては、「1. 法人税等調整額の計上について」に記載の理由により、計画より大幅に上振れる結果となりました。

以上